



概要

2016年5月14日13時にムーミン・コーディング・スクールが日本で初めて開催されます。ムーミン・コーディング・スクールは、フィンランドで2014年に始まったReaktorコーディングスクールがベースとなっています。フィンランドのアクティブラーニングスタイルを用いて子供たちにプログラミングの基礎を教えています。フィンランドの教育システムは、世界で最も優れているとして国際的に認知されています。

日本で開催される世界最大のスタートアップイベント、Slush Asiaで15名以上の5-9才の子供たちがムーミン・コーディング・スクールに参加し、コーディングを学べます。料金は一切かかりません。

ご招待

メディア関係者は15名の子供たちと一緒に参加し、冒険に満ちた学びの過程の見学やこの体験について参加者にインタビューする事が可能です。

連絡先

moomin@reaktor.co.jp

アイビー・リ (090-9977-3526)

よくあるご質問 (FAQ)

ムーミン・コーディング・スクールの詳細

- ・日時：2016年5月14日13:00~14:55
- ・場所：Slush Asia、幕張メッセホール1
- ・入場料無料

メディアについて

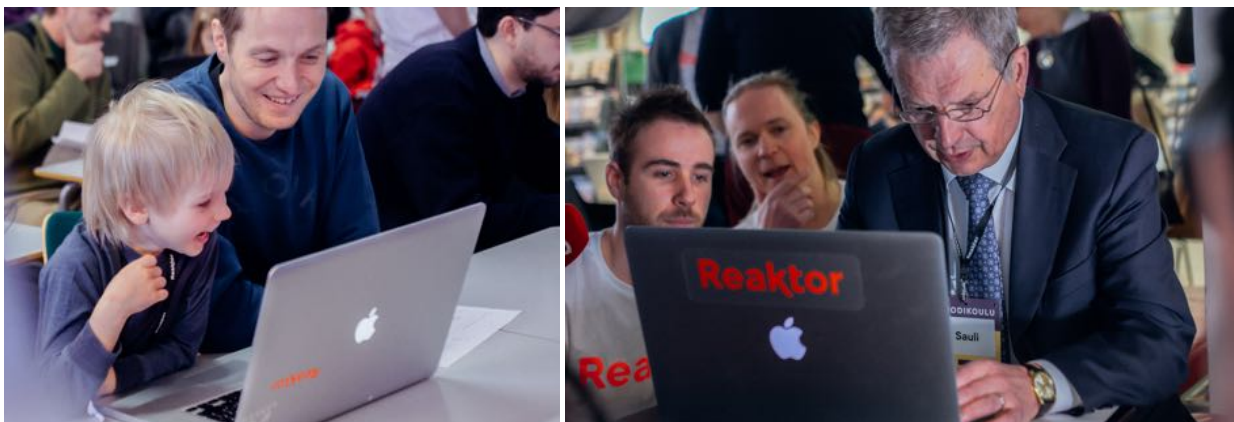
- ・メディア関係者は自由にイベントを見学し、ムーミンと共にコーディングに挑戦する事も可能です。
- ・写真撮影やビデオ撮影可能
- ・参加者にインタビューや話しかける事も可能です。
- ・入場券を発行致しますので、こちらから登録してください：bitly.com/slushasia16media

フィンランドのコーディング・スクールについて

- ・ 2014年、フィンランドのヘルシンキにて開校
- ・ 100回以上のワークショップを開催
- ・ 1000人以上のお子様をトレーニング
- ・ 5-9才のお子様は参加無料
- ・ フィンランドの大統領を含む、フィンランドの政府高官職員が訪問

ムーミン・コーディング・スクールとは？

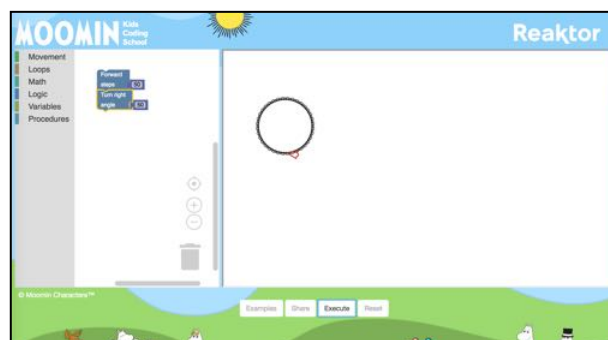
ムーミン・コーディング・スクールは、5-9歳のお子様を対象に、プログラミングの基礎に慣れ親しんでいただくことを目指しています。子供たちをプログラマーにする事が目的ではなく、可能性の探究とコンピューターをより身近に感じてもらう手助けをしたいと願っています。



フィンランドでは、コーディングスクールの人気が高まっています。2016年1月にはフィンランド大統領のサウリ・ニーニスト閣下が、子供たちと共にコーディングスクールに参加し、初めてコーディングに挑戦されました。これについて、フィンランドのメディアが大きく取り上げました。

(http://www.iltalehti.fi/uutiset/2016011920980504_uu.shtml)

15名の子供たちがSlush Asiaに集結し、ムーミンたちと共にコーディングを体験する事が出来ます。子供たちは保護者と共に初めてコンピューターの扱い方とコーディングが学べます。このワークショップはフィンランドのアクティブラーニングスタイルで実施され、子供たちがとても遊びに満ちた環境でコーディングの基本知識を身に着ける事ができます。下の画像はコーディングを使用したお絵かきアプリで、初めてコーディングに挑戦する5才のお子様にも簡単に操作出来ます。コーディングアプリは誰でも簡単に理解できます。子供たちは元気いっぱい、楽しくコーディングに取り組みながら快くインタビューに応じてくれます。



日本以外からも参加される方々もいらっしゃるため、ワークショップは日本語と英語で進められます。メディアホストはフィンランドのコーディングスクールの立役者であるヴィッレ・ヴァルトネンさんが務めます。彼は、フィンランドのコーディングスクールがReaktorのオフィスで開催されたイベントから全国的な社会現象までに発展していく姿を見守ってきた方です。

どうやってムーミン・コーディング・スクールは始まったの？

フィンランドは、世界有数のIT国家であり、Slushのイベントが始まった国でもあります。また、フィンランドは、実践して学ぶ事を促進するアクティブラーニングスタイルの取り組みが盛んなことでも知られています。

ムーミン・コーディング・スクールは2014年にReaktorのソフトウェアプログラマーのユハが4才の娘にコーディングを教えた事がきっかけで始まりました。娘がとても楽しそうにしている姿をみて、ユハは会社の同僚とその子供たちにも同じように楽しさを伝えたいと考えました。社内でコーディングレッスンを開いたところ、評判となり、正式にコーディングスクールの開校が決定しました。これまで何百もの子供たちとその保護者たちがコーディングワークショップに参加し、プログラミングの基礎を楽しく、簡単に学んできました。



2014年より、フィンランドの多くの団体や組織がコーディングの需要を認識し、コーディングスクールの活動に参加しています。また、多くの企業がReaktorに続き開いている独自のプログラミング・ワークショップも人気を博しています。

プログラミングは、2016年からフィンランドの国立カリキュラムに導入され、情報社会に向けて子供たちを訓練する事が社会的傾向となっています。

ムーミンについて

Reaktorはムーミンキャラクターの公式テクノロジーパートナーです。子供たちは、学習意欲を活気立ててくれ、楽しい環境下で技術的課題の理解を手助けしてくれるカラフルなムーミンキャラクターと共にプログラミングについて学ぶ事ができます。

Slush Asiaについて

このイベントはアジアで世界最大のスタートアップイベントであるSlush Asiaで開催されます。Slush Asiaは世界中の未来のリーダーを支援し、実業家やゲームチェンジャーの方々のトークを通じアジアの若者に企業家精神を芽生えさせるためのイベントです。



Reaktorについて

Reaktorはデジタル化を実現するプロダクトスタジオです。最高の機能性を提供するエンドツーエンドのデジタルサービスを構築します。私たちはラピッドプロトタイピング、ビジネスアイデアのイテレーション、イノベーションを90日間で行うことを専門としています。

Reaktorはムーミンキャラクターの公式テクノロジーパートナーです。

詳しくは<http://reaktor.co.jp>をご覧ください。

当社に関する詳細情報

Reaktorのコーディングスクール：

<https://vimeo.com/151616274>

日本語の記事：

http://www.huffingtonpost.jp/2015/12/11/finland-programming_n_8780250.html

<https://newspicks.com/news/1370789/body/>

<http://www.newsweekjapan.jp/magazine/166430.php>